

月 日 時 分ころ 受

殿へ

殿から

お電話が御座あり候。

1. 折り返しお電話してください。
2. またご連絡があるそうですぞ。
3. “めーる”とやらをご確認ください。
4. その他、以下の通りでござる。

☎() -

ざこうじなんべい
座光寺南屏 (1735~1818)

市川大門出身の医者・儒学者・書家。
京都の香川南洋に医術を学んだ。弟子
に村松右仲、大久保章言などがある。



近世甲州
医入伝

月 日 時 分ころ 受

殿へ

殿から

お電話が御座あり候。

1. 折り返しお電話してください。
2. またご連絡があるそうですぞ。
3. “めーる”とやらをご確認ください。
4. その他、以下の通りでござる。

☎() -

ひろせげんきょう
廣瀬元恭 (1821~70)

藤田村 (現南アルプス市) 出身の医者。
江戸の坪井信道に蘭学を学び、京都に
時習堂を開き、多くの門人を育てた。



近世甲州
医入伝

月 日 時 分ころ 受

殿へ

殿から

お電話が御座あり候。

1. 折り返しお電話してください。
2. またご連絡があるそうですぞ。
3. “めーる”とやらをご確認ください。
4. その他、以下の通りでござる。

☎() -

むらまつがくゆう
村松岳佑 (1822~68)

市川大門の医者。モーニッケに種痘を
学び、甲斐への種痘普及に尽力した。
孫の学佑は『甲斐国医史』を著した。



近世甲州
医入伝

月 日 時 分ころ 受

殿へ

殿から

お電話が御座あり候。

1. 折り返しお電話してください。
2. またご連絡があるそうですぞ。
3. “めーる”とやらをご確認ください。
4. その他、以下の通りでござる。

☎() -

いしがさそうてつ
石坂宗哲 (1770~1842)

江戸の医者。鍼灸に優れ、甲府医学所
の創設に尽力した。シーボルトに鍼の
技術を伝えたことでも知られている。



近世甲州
医入伝